

学校教育

Narashino Municipal Board of Education

だより



令和3年8月18日 発行

No. 123

発行・編集 習志野市教育委員会

☎ 047-451-1151 (代表)



習志野市ホームページ
学校教育だよりはこちら
から御覧いただけます

インターハイ 激励会 目指せ、全国制覇!!



令和3年7月12日 (月)

於：習志野高校グラウンド

1年振りの中学校総合体育大会、
先輩の想いを胸に、精一杯戦いました!!



昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から多くの大会やコンクールが中止となりました。中でも中学校、高等学校の総合体育大会の中止が決まった際には大きな衝撃がありました。全ての人の安全を考慮したやむを得ない決定でしたが、3年間の部活動での集大成である大会が中止になり、とても悔しい思いをしたことと思います。しかし今年度は、万全な予防対策を講じて総合体育大会が開催され、卒業した先輩の悔しさを背負い、持てる力を出し切って、素晴らしい結果を残した部活動がたくさんありました。

《第 1 2 3 号》

テーマ 「習志野の教育」
《目 次》

インターハイ激励会・中学校総合体育大会	… 1
習志野っ子の活躍 (習志野高校)	… 2
習志野っ子の活躍 (中学校)	… 3
習志野っ子の活躍 (小学校)	… 4
通学路における安全対策に関する要望書	… 4
GIGA スクール/授業研究の様子	… 5
文部科学大臣表彰/商工会議所絵本贈呈式/功労者表彰 (谷津南小学校)	… 6
特色ある教育活動紹介～実朮小学校～	… 7
キラット・ジュニア部活動発表式・教育長コラム	… 8

男子バレーボール部 36回目 3年ぶり30回目の優勝!! 出場!!



インターハイ予選では前大会からの反省を生かし、日ごろから練習してきたブロックを効果的に機能させ、自分たち本来の良さを出し切って優勝することが出来ました。8月3日から行われる全国大会では優勝を目指し、個人のスキルとチーム力を高める練習に励んでいます。全国でも自分たちの長所であるブロックで相手の心を折り、一戦必勝で勝ち上げられるよう頑張ります。
 男子バレーボール部キャプテン
 平山 大陸さん

男子体操競技 目指せ



この度は、インターハイに出場できてとても嬉しく思います。大会に出場できる喜びを忘れずに、種目別入賞を目指して頑張ります。応援よろしくお願ひします。
 荻野 英之助さん

女子体操競技 壹選手!



昨年からずっと目指してきた団体でインターハイ出場という目標を達成することができ、とても嬉しかったです。
 次は決勝進出を目指し女子体操部頑張ります。
 太田 梨花さん

ボクシング部



世界チャンピオン堤選手に続く精鋭!



福留 想大さん

千葉県の代表として出場できることを誇りとし、習志野が全国で活躍する姿を届けられるよう優勝目指し、全力で戦ってきます。応援よろしくお願ひ致します。



鎌田 士竜さん

今まで練習してきたことを全出し切り、普段お世話になっている習志野市の皆様に恩返しできるように頑張ります。応援よろしくお願ひ致します。



三木 翔一朗さん

インターハイでは全力を出し切り、皆様と元気を与えられるような試合をしたいです。優勝という結果で習志野へ恩返しをしたいと思います。



島畑 翔さん

これまでインターハイに出場する事を目標に、日々の練習に取り組んできました。その成果を存分に発揮出来るよう、千葉県の代表として恥じない試合をしたいです。



高橋 慶翔さん

3年間の集大成を出します。選手6人が個人そして団体優勝を目指し、習志野市の皆様に元気を与えられるような戦いをしていきます。応援よろしくお願ひ致します。



尾下 雄士郎さん

このコロナ禍の中、インターハイが開催されることに感謝します。習志野市の皆様を元気づけられるように精一杯頑張ってくるので応援よろしくお願ひ致します。

柔道部



目標は日本一!そしてオリンピック金メダル!!



志賀 結太さん

中学時代、県大会に出場できなかった私にとって全国大会は夢舞台です。日々の練習を信じ、一戦一戦粘り強く、泥臭く、全力で戦い抜き、日本一を目指します。



後藤 颯太さん

高校日本一へ挑戦できる最後の大会です。今まで取り組んできた日本一の努力を信じ、支えてくださった人達への感謝の気持ち忘れず、最後まで精一杯頑張ります。



伊澤 直乙斗さん

全国大会決勝で敗れた悔しさを胸に誰よりも努力し、沢山の汗を流してきました。支えてくれた先生方や仲間、家族へ恩返しができるよう、必ず日本一になります。

習志野っ子の活躍

中学校



令和3年8月4日(水)
習志野市庁舎にて関東大会
出場激励会が開かれました!

優勝 第75回千葉県中学校総合体育大会 バレーボール男子の部 優勝!!

習志野市立第七中学校



決勝は苦しい試合でしたが、みんなの力を合わせて優勝することができました。

応援してくださった皆様ありがとうございました。コロナ禍の中、大会が開催されることで試合ができる喜びを感じ、一生懸命に取り組みました。自分たちの力だけでなく、顧問の先生や保護者の協力があり優勝することができました。関東大会に向けこれまで以上に一生懸命取り組むので応援よろしくお願ひします。

部長 村上 健斗さん

2 第75回千葉県中学校総合体育大会 ソフトボールの部 準優勝!!

習志野市立第二中学校



私達は、総体を通して先生方のご指導により、今まで負けていたチームにリベンジすることができました。しかし、県

大会決勝で負けてしまい、悔いがたくさんありますが、幸いなことに関東大会への切符を手にすることができました。千葉県を背負っているという自覚を持ち、どんなことがあっても上を向き、全力で戦い抜きます。

部長 京極 菜俐さん

優勝 第75回千葉県中学校総合体育大会 柔道男子 優勝!!

習志野市立第四中学校



7月28日に行われた県大会で優勝することができました。今回は一回戦から決勝戦まですべて3年生との試合でした。

千葉県の代表選手として全国大会と関東大会に出場

します。この大会が最後になった3年生、稽古をつけてくださった先生、日頃支えてくれた父や母に感謝し、代表としての誇りを忘れず、全力で試合に臨みたいと思います。

柔道部 小川 皓太郎さん

優勝 第75回千葉県中学校総合体育大会 陸上男子 優勝!!

習志野市立第一中学校

～共通男子四種競技～



このたび関東大会に出場することになりました第一中学校の水上是るです。

昨年度から新型コロナウイルスの影響で大会や部活動の活動が自粛されてきました。そんな状況の中で、大会が開催されることや、関係者の方々に感謝の気持ちをもって出場します。また、全力のプレーをし、優勝を目指してがんばります。

陸上部 水上 はるさん

大会が開催されることのありがたさ、友との絆の大切さ、

優勝 第75回千葉県中学校総合体育大会 体操男子団体 優勝!!

習志野市立第四中学校



僕にとって『県大会優勝』は想像もしていなかった大きな出来事でした。素晴らしい仲間たちのおかげで、団体優勝することができました。

仲間や家族、支えてくださった皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。関東大会に向けては、楽しく、失敗を恐れず、自分の限界に挑戦する演技ができるよう頑張ります。

体操部 村山 武琉さん

第75回千葉県中学校総合体育大会 水泳競技 上位入賞 関東大会出場!!

第二中	尾崎太紀	男子 100m 背泳ぎ	5位
		男子 200m 背泳ぎ	2位
第四中	柴田凜乃	女子 100m 自由形	7位
第五中	守屋心結	女子 100m 自由形	5位
		女子 200m 自由形	4位
第六中	岩田奈々	女子 200m	

目指せ、全国大会!!

陸上・水泳を皮切りに、8月17日(火)から始まる全国大会出場を目指して、関東大会での健闘を祈っています! 厳しい戦いが続くと思いますが、頑張ってください!!

全ての方に「ありがとう!!」

習志野っ子の活躍



小学校

第43回 JOC ジュニアオリンピック カップ通信水泳競技大会 **祝** 優勝



市長賞・市議会議長賞・教育委員会顕彰 表彰式
表彰式の様子は終業式に各教室に Zoom で放映されました！



記念にいただいた水着とゴーグルを大切に使い、もっと速く泳げるように日々努力していきます。僕の夢は50m、100m、200mの平泳ぎで世界新記録を出すことです。これからも応援よろしくをお願いします。 鷲沼小6年 森下 周馬さん

全日本小学生ソフトテニス選手権大会 **祝** 出場！8月5日～8日 於：白子町サニーテニスコート



全日本小学生千葉県予選で個人戦5位入賞を果たし、全国大会出場を決めました。7月14日、習志野市役所を訪れ、宮本市長に出場を報告しました。

5年生の時に行われる予定の全国大会が中止になり、小学生では最初で最後の全国大会出場となります。頑張りたいです。

鷲沼小6年 渡辺 笑那さん



第43回 JOC ジュニアオリンピック カップ春季水泳競技大会 **祝**



ぼくは、水泳でハードな練習をがんばってきました。それは、全国大会でメダルを取りたかったからです。そして、ついに念願の銅メダルを取ることができて、とてもうれしかったです。それと同時に、次回は金メダルを取ろうと思ひ、今もコツコツ練習を頑張っています。

大久保東小5年 野中 祐玖さん

第18回千葉県小学生学年別柔道大会 **祝** 第1位 全国大会出場！



新型コロナの影響で、あまり練習もできず試合も全く無く試合も開催されるかどうかもわからない状態で、突然開催が決まった大会でした。その中で、先生方が熱心に指導してくださり、チームメイトが協力してくれたことが優勝につながったと思います。全国大会では支えてくださった方たちに良い報告ができるように、今後も練習をがんばっていきます。

屋敷小6年 小川 舞桜さん

※写真撮影時のみマスクを外しています

令和3年7月26日(月) 習志野警察署長へ市長・教育長から要望書が手渡されました



通学路における安全対策に関する要望書（一部抜粋）

令和3年6月28日、千葉県八街市において、下校中の小学生の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷する痛ましい事故が発生しました。(略)

このような悲惨な事故を二度と起こさないために、下記のとおり要望いたします。(略)

記

- 1 通学路における道路の速度制限や路面標示等の改善を図り、安全対策を積極的に推進すること
- 2 児童生徒が、登下校中の通学路における「ゼブラストップ」の一層の徹底やスピード違反の取締り強化をはじめとする交通事故抑止の対策を講じること
- 3 日中時間帯における飲酒運転の取締りを強化すること



速報 GIGA スクール推進プロジェクト

1学期に一斉配付されたタブレット端末の積極的な活用が進んでおります。今回は、タブレット端末にインストールされているアプリケーションソフト「Teams」を使った研修会の様子を紹介します。

令和3年7月27日(火) 令和3年度 小・中初期層研修

習志野市では、市内各小・中学校の経験2年目から5年目にあたる教職員を対象とした「初期層研修」を毎年実施しています。

本年度の初期層研修は、新型コロナウイルス感染防止の措置として、2年目および5年目の教員は市庁舎の大会議室、養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員・事務職員は習志野市総合教育センター、3年目および4年目の教員は勤務校というように研修会場を分け、密にならないよう配慮しました。



市庁舎会場



タブレット端末からオンライン配信



総合教育センター会場



勤務校会場



「LGBT」について理解を深める研修の様子

市内各小・中学校でも積極的な活用が進んでいるビデオ会議機能を搭載したアプリケーションソフト「Teams」(チームズ)を使い、市庁舎と総合教育センター、各小・中学校をつないでオンライン研修を実施しました。オンライン研修の様子は録画(録音)し、研修内容の振り返りができるようにしました。また、研修後のアンケートはwebで実施しました。先生方も子どもたちに負けないよう、積極的にICT機器を活用しています!

校内国語科研究【大久保東小】

今年度は、各学校においてより授業研究に力を入れています。各学校の研究テーマに沿った研究授業。また、若年層教員のレベルアップのための授業研究。今年度導入されたタブレットを活用した授業実践等、様々な形で授業力向上のための試みが行われています。今回は、1学期の国語科研究の様子を紹介するために大久保東小学校の実践を紹介します。



<写真と本文とを結び付ける様子>

<自分が考えた要約を発表する様子>

<タブレットで表現を色分けする様子>

大久保東小学校では、今年度「思考し表現する力を育む国語科研究～確かな読みにつながる指導の工夫～」という研究主題・副主題を立て、研究をスタートしました。各学年での指導事項を明確にし、説明文の内容だけでなく、構造的な特徴や説明文で重要な用語なども押さえ、系統的に指導しています。今年度はタブレットの効果的な活用方法も模索しています。文章を読んで自分の考えをもち、その考えを表現できる児童の育成を目指します。

研究主任 西林 圭悟

文部科学大臣表彰受賞

中野和寿子さんは、学校司書として、現在、市立第二中学校と第四中学校に勤務されています。長年にわたる子どもの読書活動推進の功績により、この度「優秀実践校、優秀図書館及び団体（個人）表彰」において文部科学大臣表彰を受賞されました。



受賞、おめでとうございます！！

小熊隆教育長はじめこれまで御指導いただいた先生方、また長年子どもの読書活動推進に共に携わってくださった皆様方のお力添えの賜物と、深く感謝しております。この受賞を励みに、より一層の思いを込めて、子どもたちに読書の楽しさを伝え続けて参ります。

学校司書 中野 和寿子さん

絵本贈呈式（習志野商工会議所様より）

市立小学校・幼稚園・保育所に寄贈していただきました！



7月6日（火）、日本商工会議所青年部で制作した絵本『おかねってなあに？』を習志野商工会議所より寄贈していただきました。

この絵本は、日本近代資本主義の父と呼ばれた渋沢栄一翁を主人公に、子どもたちにお金の役割や大切さをわかりやすく伝えるものです。

多くの子どもたちが手にとり、大切に読んでほしいものです。



寄贈者：習志野商工会議所青年部 佐々木秀一様、富昭浩様、
田崎学様、沖村将哉様、遠藤景史様、村富一仁様、古澤慶太様

「海の日」港湾空港関係功労者表彰 谷津南小学校

谷津干潟のアオサとりの活動が認められての表彰となりました！！



千葉港湾事務所長 今野様より



表彰状をいただきました！

谷津南小学校の目の前には「谷津干潟」という素晴らしい環境があります。この宝物を教材にし、本校では長年環境について考えていく活動を行ってまいりました。この度、平成26年度から行ってきた5年生によるアオサとり活動が認められ、表彰を受けることになり、大変光栄です。今回の受賞は今まで谷津干潟の環境について真摯に向き合ってきた児童と当時の先生方、そして保護者や地域の方々のお力添えの賜物です。今後も宝物である「谷津干潟」を今まで以上に大切に、健全な児童の育成に役立てていきます。

谷津南小学校 校長 齋藤 千里



習志野市立実靱小学校

児童数：345人 教員数：41人

学校教育目標 「自然に学ぶ心豊かな実靱っ子」

学級数 16 (知的特別支援学級3 自閉症・情緒特別支援学級1)



リレー連載

私たちのまち 習志野の学校

No. 5



《学校の特色》 合言葉は「友に学び ちいきに学び 自然に学ぶ」
実靱小学校に来ていただくと、「自然に学ぶ」と書かれた石碑が来校者を出迎えます。そして、全ての教室の前面にも「自然に学ぶ」の木碑を掲げ、全校で学校教育目標の実現を目指しています。学区は畑や樹木が多い地域であり、学校全体も「観察の小径」といわれる樹木林を始め、多くの植物に囲まれています。この恵まれた自然や地域の特徴を生かし、学校の合言葉のもと、様々な学習活動に取り組んでいます。



友に学ぶ ～防災・福祉学習～



実靱小学校では、地形的な特徴もあり全学年で防災教育に力を入れて取り組んでいます。高学年のテーマは「共助」。自分のみならず、幼児、高齢者、障がいのある人など、他の人の安全も考えて行動しようとする意識をもつことができるよう、福祉教育も兼ねた学習を行っています。その一例として、車椅子や白杖の体験学習を実施し、どのような手助けをすればよいのかを具体的に学ぶとともに、自分たちにもできる「共助」について考える機会を設けています。このような防災教育を通して、子どもたちには、他者と協働し、助け合うことの大切さを学んでいって欲しいと思っています。



車椅子体験により「共助」を学んでいます



ちいきに学ぶ ～米作り～



実靱小学校では、5年生になると学校の水田で米作りを経験します。これは、社会科の日本の農業の学習や総合的な学習の時間での学習を兼ねたものです。そして、この学習では「郷の会」という地域で米作りをしている団体の方々に、毎年大変お世話になっています。具体的には、「郷の会」の方から田植えや稲刈りを学んだり、収穫祭などの米作りに関わる四季折々の行事と一緒に企画したりしています。この活動に代表されるように、実靱小学校には常に地域の方々の御協力があり、様々な面で学校を支えていただいています。子どもたちには、地域の方々と一緒に学ぶ中で、恵まれた自分たちの地域に誇りを持ち、大切にしようとする気持ちをもってもらいたいと考えています。



米作りについて教わっています



自然に学ぶ ～蛍火～



6月中旬になると、実靱小学校では、夜、蛍の光が私たちが癒してくれます。蛍飼育委員の子どもたちと校長先生が、蛍（ヘイケボタル）を育てています。卵から幼虫、さなぎになるまで水槽で飼育するほか、校内のホタル観察舎では、自生した蛍をみることができます。飛びながら光るのはすべてオス、葉の上で静かに光っているのがメス。メスは光を送りながら、オスがやってくるのを待っています。蛍が光る時期には、保護者や地域の方にもご案内し、夜、「蛍火」を楽しんでいただいています。実靱小学校には、多くの自然がありますが、子どもたちには、自分たちの学び舎は蛍が育つ環境にあることの価値を十分に理解し、「自然に学ぶ」という学校教育目標を体現して欲しいと願っています。



実靱小学校自慢「ホタル観察舎」

《おわりに》 豊かな自然と温かい地域の皆様に感謝しつつ、多様な他者と協働しながら新たな時代を力強く歩むことのできる子供の育成を目指し、これからも努力していこうと思います。
(文責 伊坂尚子)

キラット・ジュニア防犯隊 発足式

～安全・安心な習志野市をつくるために～



6月19日(土) 於: 習志野市庁舎



ぼくの「キラット・ジュニア防犯隊」での抱負は、

「目指せ! 事故なし! 犯罪なし! 習志野市!!」です。

ぼくは、最近不審者がでていと聞きました。その人たちが不審なことをしないようにしたいと考えて防犯隊に参加しました。また、車のブレーキの踏み間違いでの事故や子どもが巻き込まれている事故が起きています。自分なりに考えた結果右左右を見て、信号を渡ることをぼくたちは、再認識しなければならぬと思いました。

ぼくは、みなさんと協力し合って事故なく安心して生活できる習志野市を作っていきたいと思います。 小学生代表 実籾小 松澤 志音さん

♪～好きですふるさと習志野～♪

教育長コラム

「緊急事態宣言下のオリンピック開催」…コロナ禍での開催に様々な意見がある中、東京オリンピックが閉幕し、8月24日から同パラリンピックが開催されます。オリンピックにおける日本選手の活躍は目覚ましく、中でも卓球混合ダブルスの金メダル獲得は、準々決勝、ドイツ戦での大逆転、中国という高い壁を越えての快挙と、私が卓球に長く関わってきたということもあり、感慨深いものを感じました。ただ、私はお恥ずかしいことに、ドイツ戦の最終ゲーム、大差がつけられた時点でテレビを消してしまい、勝利はニュースで知ることになります。「諦めてしまった」ことを悔やみました。一方、体操競技では習志野高校卒業の萱和磨選手が、厳しい選手選考を勝ち抜き、団体主将として銀メダル獲得、さらに種目別あん馬では、日本人として17年ぶりに銅メダルに輝き、本市関係者のメダリスト誕生に沸きました。私たちは選手の活躍から、諦めずに粘り強く取り組むこと、高い目標と信念を持って取り組むことの大切さを学びました。

さて、本市の中高生のこの夏の活躍も素晴らしく、習志野高等学校では、男子バレー、ボクシング6階級、女子体操団体、男子体操個人、男子柔道個人3階級において、厳しい県予選を勝ち抜き北信越インターハイの代表権を勝ち取りました。中学校では習志野市立第七中学校男子バレー、習志野市立第四中学校男子体操団体が共に県優勝、習志野市立第二中学校女子ソフトボールが準優勝、他にも柔道、陸上、水泳の個人で関東大会出場を果たしました。各種目において、厳しい状況下を克服してプレーする姿を目にするたびに、私たちが勇気をいただいていることに気づかされます。

(教育長 小熊 隆)